

JCK情報誌

2004年12月号

<日本語・中国語版>

発行：JCK株式会社

【TEL/电话号码】 03-5282-8209

【FAX/传真号码】 03-5282-8249

【ADDRESS/地址】 〒101-0064

東京都千代田区神田駿河台2-1-19

アルベルゴ御茶ノ水920

E-mail: info@jck.co.jp <http://www.jck.co.jp>

12 月份的纪念活动和体育比赛：1 日 岁末互助运动、钢铁纪念日・电影节、节约能源总检查日。 3 日, 日历日, 秩父夜祭。4 日, 人类周。 5 日, 年终水天宫。第 58 届 福岡国际马拉松 (福岡市) 8 日 业务终结 (传统活动。起源于江戸时代、一年农事活动的结束) 缝纫针祭供 (一年缝纫业务结束后的传统活动) 9 日 残疾人日 15 日 贺年邮政特别营业 (人们开始寄送贺年片) 东京浅草观音年市 18 日, 年终观音。20 日 有馬記念 21 日, 年终大师。22 日, 冬至。23 日, 天皇诞辰, 电话磁卡日。24 日, 年终地藏菩萨, 圣诞夜。25 日 圣诞节 28 日 政府机构办公结束 31 日 大年夜、驱邪日 NHK 综合节目「红白歌手对抗赛」

12 月の行事とスポーツ：1 日=歳末助け合い運動、鉄の記念日・映画の日、省エネ総点検日。映画の日。3 日=カレンダーの日。秩父夜祭。4 日=人間週間。5 日=納めの水天宫、第 58 福岡国際マラソン (福岡) 8 日、こと納め、針供養。9 日、障害者の日。15 日、年賀郵便特別扱。東京浅草観音年の市。18 日=納めの観音。20 日=有馬記念 21 日=納めの大師。22 日、冬至。23 日、天皇誕生日。テレホンカードの日。24 日=納めの地藏。クリスマスイブ。25 日、クリスマス。28 日、官庁御用納め。31 日、年越、大祓い。紅白歌合戦。

日本介绍

※1 日 反映 2004 年社会动态的新词・流行语 12 月 1 日, 创刊 53 年的自由国民社的「现代用语基础知识」将发表每年反映这一年社会动态的新词和流行语大奖。这个奖将从这一年内发生的各种「词语」中, 挑选出广大民众喜闻乐见、且轻松地反映出社会的人情世故的新词和流行语、同时还每年表彰与这些词语密切相关的人物和团体。2002 年夺得大奖的新词是「多摩海豹」, 另一个是「世界杯」。进入前 10 位的词语有: 催讨还债 (银行为回收不良债权、向中小企业催讨贷款)、想大声朗读的日语、珍珠夫人 (富士电视系列的东海电视台制作的电视剧)、双双获奖 (小柴昌俊、田中耕一获得诺贝尔奖)、内部告发、贝克汉姆、宗男 HOUSE (铃木宗男因受贿行贿罪等被捕)、绑架 (北朝鲜特工人员绑架日本人问题) 等。这些词语反映了经济不景气及政治事件、及一系列社会动态。2003 年的「新词・流行语大奖」中有「毒馒头」「(施政) 宣言」等政治界用语。因为这年是自民党总裁及参议员议员全国总选举等相继进行的「政治之年」。流行语大奖是「咋回事」等。获得 2004 年的「流行语大奖」是雅典奥运会上获得金牌的北岛康介选手 (22 岁) 的「心情特好」。被选为 10 个新流行词语大奖还有: 声援奥运会女子摔跤选手浜口京子时、其父亲 Animaru 浜口连续高呼的「鼓劲」。围绕职业棒球新球团设立、IT 企业同行相互竞争而引人注目的「新企业参与」。起到成为韩国电视连续剧的热引爆契机的「冬季的 SONA」。还有笑星演员波田阳区的「不该如此...非常遗憾!...毙了!」、在伊拉克日本人被绑架事件中有人指出的「自我责任」、针对小

日本についての紹介

※ 1 日 2004 年を語る新語・流行語 (今月、) 創刊 53 年の自由国民社の「現代用語基礎知識」は毎年この一年の新語・流行語大賞を発表する。この賞は、1 年の間に発生したさまざまな「ことば」のなかで、軽妙に世相を衝いた表現とニュアンスをもって、広く大衆の目・口・耳をにぎわせた新語・流行語を選ぶとともに、その「ことば」に深くかかわった人物・団体を毎年表彰するもの。2002 年の年間大賞は「タマちゃん」、「W 杯」。トップテンには、貸し剥がし、声に出して読みたい日本語、真珠夫人、ダブル受賞、内部告発、ベッカム様、ムネオハウス、拉致 (北朝鮮工作員による日本人拉致問題) であった。これらの言葉は日本の経済不況、政治事件及び一連の社会情勢を表している。2003 年の「新語・流行語大賞」には「毒まんじゅう」「マニフェスト」という政治の世界の言葉が入っていた。自民党総裁選や総選挙が続く「政治の年」ではあった。流行語大賞に「なんでだろう〜」など。2004 年の「流行語大賞」はアテネ五輪競泳で金メダルを獲得した北島康介選手 (22) の「チョー気持ちいい」が選ばれた。ベストテンには、五輪女子レスリングの浜口京子選手の応援で、父のアニマル浜口さんが連呼した「気合だー!」、プロ野球の新球団設立で、IT 企業同士の競り合いが話題になった「新規参入」、韓国ドラマブームの火付け役となった「冬ソナ」、さらに、お笑いタレント波田陽区さんの「...って言うじゃない...残念!...斬り!」、イラクでの日本人人質事件で指摘された「自己責任」、自民党幹事長に武部勤氏を起

泉起用武部勤为自民党干事长的任命做法「大吃一惊」。揶揄有意问鼎小泉后任职位的自民党老资格议员为「中二层」。畅销书中、随笔作家酒井顺子称没有孩子的30岁以上未婚女子为「输了的狗」。把片山恭一的小说中的「在世界的中心大呼爱」进行简略的「SEKATYU(世界中)」等。

※日本的馈赠习俗一年未送礼 12月是日本人化在送礼上的费用开支最大的一个月。各个百货商店和超级市场正盯着顾客的钱包，展开着激烈的年末礼品商战。

※馈赠礼品的肇始 日语中有“赠答”一词 自古以来日本时尚各种送礼习俗，即在各个时令季节或每逢庆丧之事，予人赠物，对方亦予以还礼。但是，最初有文字记载的馈赠，则是国与国之间的的赠物。中国史书《三国志·魏志》记有，景初二年（236），倭女王遣使魏王，上男生口4人、女生口6人、班布2丈。其次在中国史书《册府元龟》（第971卷）中，见有：唐开元21年（733），入唐的日本遣唐使·上水织粗绸200匹、美浓粗绸之记载。另外，在《延喜式》（10世纪的日本资料）中，遣唐使给唐朝的朝贡品有例行朝贡品和根据时令变化的别贡品两种，前者有银、水织粗绸、美浓粗绸、细粗绸、黄粗绸、细屯棉等；后者有采绵、叠棉、屯棉、宁布、木棉、出火水晶、玛瑙、出火铁、金漆等。个人间的馈赠，据圆仁的《入唐求法巡礼记》（838-848在唐）记叙，遣唐使们所带土产礼品有海带、水松等海产，用于求法的赠礼有沙金。在平安时代（794-1192），贵族间时尚赠送砂洲形盆景（以花鸟、石木等为点缀，用作节日等装饰），尔后，砂洲形盆景衍变为装置酒肴的盆，进而，它作为结婚典礼上放置以蓬莱山装饰的盆景而流传至今。由上所述，馈赠礼品大致可分为：用于国家之间的赠物，如金、银、丝绸、布匹等高级品，砂洲形盆景等装饰物（贵族间的赠物）、如海带、水松等生活用品（民间人士间的赠物）这三种类型。随着时代的变迁，人们对于馈赠的意识观念发生了变化，但上述类型的后二种，在当今社会的馈赠礼品中，还能见到其类似的踪影。

※年末送礼及其礼节 日语的“岁暮”，意为年末馈赠礼品。其由来有好几种说法。一为，江户时代（1603-1868）的商人，在6月和12月份的结算期，流行着·老主顾、一般顾客赠送礼品，徒弟·师傅表示感谢而送礼的习俗。另一说为：在大年夜，亲属聚在一起，在迎接祖先灵魂的「御灵祭」时各自带来物品。再有一说则是：在民间，人们在拜访双亲、乡亲、师傅长辈时，赠送示谢厚意的礼品。总而言之，年末礼品是转达感谢之意的一种手段。当时的赠物礼品包括鱼类、挂面等食品及生活用品，鱼类中，常见的有咸鲑、咸（鱼师）鱼。师傅·长辈在受礼后，则给予还礼，这称作“岁末还礼”。年末送礼通常在进入12月份后至20日左右这段时间，若耽误了日期，可改在新年送“年贺”之礼。馈赠的对象比较广，如：父母双亲、亲戚、媒人、上司、朋友、公司间或老主顾等。以前，同中国一样，本人携礼登门拜访比较普及。尔今，即使是送给上司，也大都通过百货店和商店寄送。这时，往往在年末礼品寄到以前，事先用明信片告知对方。对方收到以后，则回函致谢。

※由数字看年末送礼行情 自1983年起，味之素综合食品公司每年以居住在东京都内和大阪市内的59岁以下的家庭主妇为对象，实施关于年末送礼的调查。据“96主妇的年末送礼意识调查”（9月上旬

用した小泉人事の「サプライズ」、ポスト小泉をうかがう自民党のベテラン議員を指す「中二階」。ベストセラーからは、エッセイストの酒井順子さんが子どもがいない30歳以上の未婚女性を指して言った「負け犬」、片山恭一さんの小説「世界の中心で、愛をさけぶ」を略した「セカチュー」などとなっている。ン入り。

※日本の贈答習慣—お歳暮 時は12月、日本人が贈答に使うお金が最も多い月でもある。お客さまの財布をにらみ、各デパート、スーパーが激しいお歳暮商戦が行われている。

※贈り物の事始め 日本語には、贈答という言葉があるように、昔から、季節や慶弔に際し、人に物を贈り、それに対する返しというような、種々の贈答習慣が盛んだった。しかし、文字として最初に記録されたのは、国同士の贈り物だ。史書『三国志·魏志』で、景初2年(236)、倭女王が魏王に、男生口4人、女生口6人、班布2丈を献上するとある。次いで、中国の史書『册府元龟』(卷971)に、唐の開元21年(733)に入唐した遣唐使が水織アシギヌ200匹、美濃アシギヌを献上した記録があり、又、『延喜式』(10世紀の日本資料)には、遣唐使が唐への朝貢品として、定例の朝貢品と別貢に分かれ、前者は銀、水織アシギヌ、美濃アシギヌ、細アシギヌ、黄アシギヌ、黄糸、細屯綿。後者は糸采綿、疊綿、屯綿、紵布、木綿、出火水晶、瑪瑙、出火鉄、金漆などとある。個人同士の贈り物については、円仁の『入唐求法巡礼記』(838-848)によると、遣唐使達は、昆布、海松などをお土産に、沙金を求法の礼に使った。平安時代には、貴族の間で、慶事や催しの折り、州浜にかたどった飾り台を贈ることが流行した。州浜は肴を盛る台となり、これが、現在、婚礼の島台という形で残っている。以上のことから、贈り物には、金、銀、絹、布などの高級品(国同士)、州浜等の飾り物(貴族同士)、昆布、海松などの実用品(民間同士)に分けられると思われる。時代の移り変わりによって贈答に対する現代人の意識変化が起こったが、上述の後二者は、現代社会の贈答品に、その面影が伺われる。

※お歳暮とマナーについて お歳暮は年の暮の贈り物の意味だ。その由来は諸説がある。①江戸時代の商家では、6月、12月が決算期で、得意先や顧客に贈答品を配ったり、弟子が師匠に日頃の感謝込めて贈り物をしたりする。②大晦日に親戚一同が集まり先祖の霊を迎える「御霊祭」に品物を持ち寄った。③親、里親、親方筋を訪問して、厚誼を謝する意味で贈り物をする等。いずれにしても、お歳暮は日頃の感謝の気持ちを伝える恰好の手段。当時の贈り物は、魚類、そうめん等の食品から日用品に及び、中でも、塩鮭や塩鰯が広く用いられた。それに対して、親元から返しがあつた。これをお歳暮返しという。歳暮は普通、12月に入ってから20日頃迄に贈るが、遅れた場合は、新年に「お年賀」を届ける。送り先は両親や親戚、仲人・上司、知人、会社関係・得意先など広範囲にわたる。昔、中国と同様、自分で贈り物を持参して尋ねるのが、普通だったが、現在は目上の人に対しても、デパートや商店から託送する場合がほとんどだ。その場合、先方にお歳暮が着く前に手紙かはがきで贈った旨を伝えよう。一方、もらった一方は手紙か葉書で礼状を出す。

※数字に見るお歳暮事情 味の素ゼネラルフーズ(AGF)が、1983年から毎年、東京都内と大阪市内に在住の59

调查) 结果, 年末送礼的总预算是 2 万 5 千 1 4 2 日元, 比上年减少 4. 8 %, 馈赠件数为 5. 4 件, 每件礼品的平均价格是 4 千 6 百 5 6 日元, 也比上年减少了 1. 2 %。看来, 人们感到景气恢复乏力, 家庭主妇在购买年末礼品时, 还是把钱包之钮扣系得紧紧的。人们希望得到的年末礼品是: 商品券居首位 (5 9 %), 其次是啤酒 (2 6 %), 以下为“产地直接寄送的生鲜食品” (2 5 %), “肥皂·洗衣粉” (2 5 %), “调味料·食用油” (2 4 %) 等, 与此·对·馈赠的礼品有: “产地直接寄送的生鲜食品” (2 7 %) 居首, 其次是: “啤酒” (2 3 %), “火腿··肠” (2 1 %), “咖啡” (1 6 %) 等。顺便告知, 8 3 年的相同调查的结果是: 东京和大阪地区, 每年的礼品金额分别是 4, 2 1 1 日元和 4, 4 3 5 日元。馈赠件数均为 7. 1 件。可见, 1 4 年间, 用于年末礼品的总开支和馈赠件数都呈减少。8 0 年代后期, 9 1 年的每件礼品金额 5 1 1 9 日元, 8 9 年的馈赠件数为 6. 9 件, 分别在呈现高峰后, 相继走向下坡。另外, 馈赠对方, 至 1 9 8 6 年, “工作上”的关系一直居首, 但 1 9 8 7 年后, “父母双亲”、“亲戚”开始占据首位。

※独特的礼品装潢 日本非常重视礼品装潢。正式的包装法是用杉原纸(一种薄而柔软的纸)和奉书纸(以桑科植物纤维制造的一种较厚的日本白纸)计 2 张将礼品包装(年末送礼和寄贺年片不同, 对方即使身遇丧事, 但只要过了 4 9 天, 则可给予赠物), 再用白木片衬底, 然后用绸巾包袱包装, 系上礼签(一种把方形叠呈六角形, 上宽下窄, 里面包着鲍鱼的细丝)和红白纸绳。以前, 我们在“日本人的新年”一文中作过介绍, 用稻草搓成的、新年挂在门上的稻草绳, 是神灵依附的地方, 表示神所在的神圣区域范围。与此相同, 红白色的纸绳结, 似纸扇一般两头张开, 为取意吉·的标志。可见, 从礼品包装上, 我们也能体察到日本民俗信仰的存在。

※15 日 贺年卡邮件的专门办理 15 日至月末, 邮电局设专柜受理贺年卡邮件业务。寄送贺年卡现已成为全国国民必做的一件事。贺年卡的历史可追溯到平安时代(794-1292), 但其开始普及则在 1899 年(明治 32)。这种「贺年特别邮政制度」是把前年年底发出的贺年卡在元旦送达给收件人。这种制度在二次世界大战中中断后于战后的 1949 年(昭和 24)恢复, 此年年末发行了 1 亿 8000 万张「有奖贺年卡」。2004 年时隔 4 年呈现增加, 为历史最高的 44 亿 4780 万张。单纯按人口计算, 包括婴儿在内, 日本国民人均约为 37 张。此外, 非政府机构发行的民间印制的贺年卡约为 1 亿 3 千万张(1996 年 1 月)。一般认为, 政府发行的贺年卡之所以受欢迎是得助于「抽奖」活动。

※反映时代的贺年卡奖品和邮资额 抽奖奖品是由「关于有奖邮政明信片的法律」来对其奖金金额的上限作出规定。奖品的单价「邮资额」(明信片的价格)要求在面额值的 5 千倍以内。现在, 没有赞助金的贺年卡的价格为 50 日元, 因此, 奖品的最高奖, 即一等奖(幸运奖)的基准要求在 25 万日元以下。在实际实行中, 考虑到与二等奖以下的中奖数保持平衡, 最高的一等奖价值一般定在 10 万日元左右。我们再来看贺年卡的价格, 1950 年为 2 日元, 1952 年至 1966 年间为 5 日元, 1967 年至 1972 年间为 7 日元, 1973 年至 1976 年间为 10 日元, 1977 年至 1981 年间为 20 日元, 1982 年至 1989 年间为 40 日元, 1990 年至 1994 年间为 41 日元, 1995 年起至今为 50 日

元。以下的主妇を対象に実施し、お歳暮に関する調査を行っている。「'96 主婦のお歳暮意識調査」(9 月上旬調査)によると、歳暮の総予算は前年に比べ、4.8%減の 2 万 5 千 1 4 2 円で、送り先は 5.4 件で、一件当たりの平均金額も、1.2%減の 4 千 6 百 5 6 円と、ともに前年を下回った。景気の回復感が弱いこともあって、贈り物に対する主婦の財布のひもは固そうだ。もらいたい商品のトップは「商品券」(59%)で、2 位は「ビール」(26%)、以下、「産地直送の生鮮食料品」(25%)、「石鹸・洗剤」(25%)、「調味料・食用油」(24%)等が続いた。これに対し、贈りたい商品は、「産地直送の生鮮食料品」(27%)がトップ。次いで、「ビール」(23%)、「ハム・ソーセージ」(21%)、「コーヒ」(16%)などとなっている。ついでに、83 年の調査結果では、東京と大阪の一件の金額はそれぞれ 4,211 円、4,435 円と、件数は皆 7.1 件となっていた。14 年間、お歳暮総額と件数は皆減ったようだ。80 年代後半になってから、一件の金額については、91 年の 5 千 1 9 円、件数は 89 年の 6.9 件をそれぞれピークに減少傾向を続けている。贈り先は 86 年迄は、「仕事関係」がほぼトップだったが、87 年以降は「両親」、「親戚」が首位となっている。

※独特の贈答品の包み方 日本では、贈り物の包みを非常に大事にしている。正式には、贈り物を杉原紙や奉書紙 2 枚(お歳暮は年賀状と違って、先方が喪中の場合でも 49 日を過ぎていれば、贈っても構わない。紅白の水引をかけずに、白の奉書に上書きだけすること)で包み、これを白木の折り敷きに載せ、ふくさをかけてからふろしき包みにする。のしや水引きを使う。これまで、「日本人のお正月」で紹介されたが、藁で縫った注連縄は神様のより所、聖域を示す境界表示とされているが、それと同様、紅白の色をしている水引も、結びの形をして、扇子の様に末広の意を掛け、めでたいしるしと思われる。包みにも、日本の民俗信仰が伺われる。

※15 日 年賀郵便特別扱い 15 日から月末迄郵便局が年賀状を受け付ける特別年賀郵便のこと。年賀状を出すのが日本国民の必須事項となっている。年賀状の歴史は平安時代(794-1292)に遡り、しかし、その普及の始まりは 1899 年(明治 32)からである。「年賀特別郵便制度」は前年の年末に年賀状を出し、翌年の元旦に受取人に届く。この制度は第二次世界大戦に中断したが、戦後の 1949 年(昭和 24)に回復され、この年の年末に 1 億 8000 万の「お年玉年賀状」を発売。2004 年、発行枚数は 4 年ぶりに増加し、過去最高の 44 億 4780 万枚。単純に人口数で計算すると、幼児を含め日本国民一人当たりは 37 枚となる。その他、政府機関以外の民間機関でも年賀状を約 1 億 3 千万枚(1996 年 1 月)。政府機関発行の年賀状が喜ばれるのは「お年玉」が付いていることによるものと思われる。

※時代を反映する年賀状のお年玉と郵便料金 年賀状はもう「お年玉付郵便葉書等に関する法律」で上限が決められている。賞品の単価は「料額印面」(はがきの価格)の 5 千倍以内、現在の寄付金なしの年賀はがき 50 円で、最高の 1 等(ハッピー賞)は 25 万円相当以下が基準となるが、実際には 2 等以下の本数とのバランスをとって、10 万円程度に落ち着いている。年賀はがきの価格を見ると、1950 年は 2 円、1952 年から 1966 年迄は 5 円、1967 年から 1972 年迄は 7 円、1973 年から 1976 年迄は 10 円、1977 年から 1981 年迄は 20 円、1982 年か

元。另外、有奖奖品、第一届(1950年)的特等(最高奖)是脚踏式缝纫机、当时的价格是1万8千日元。当年薪金人员的第一年新职工工资是3至4千日元。因此、相对工资收入、缝纫机的价格相当于现在普通的轿车。在至1955年间的6次颁奖中、除了1951年是衣柜或照相机外、有5次都是缝纫机占居特等奖。之后是「电动洗衣机」(1956年)、35张相片照相机(1962年)、8mm摄影机(1963年)、手提式电视机(1965年)、海外旅游券(1989年)。奖品由生活实用品向业余娱乐·兴趣爱好等的娱乐物品转变,反映出随着由于经济增长、物质丰富,人们开始追求精神方面的充裕。从1993年起、奖品改为4种选一的选择制、从1995年起、带有液晶显示器的摄像机、汽车导航仪、数字式照相机等被选为奖品者居多。获得一等奖的获奖比率是50万分之一。顺便告及、发送贺年卡最多的邮局是大阪中央邮局、第二位是东京中央邮局。

※多媒体时代的贺年卡及书写贺卡的方法——因特网时代的贺年卡 专门从事广告代理的博报堂从1995年起就开始有奖电子贺年卡的业务。从90年代中期,在使用电脑制作贺年卡的软件中,带有发送电子邮件机能的产品开始问世。只要贺年卡的收件人拥有电子邮件地址,使用电脑就能把在软件中制作的文章直接发送给对方。这样,即能省却印刷又能节省邮资费用,且用不着在年末慌慌张张地赶着投函。因特网的普及、推进了贺年卡的数字化和无需纸张化。据PILOT公司前年进行的调查,希望收到贺年卡的类型是,回答「印有插图、版画等的」手工制贺年卡者为66.6%。而自己发出的贺年卡、回答「用电脑制作」者为27.0%、手工制贺年卡才据第6位,占13.9%。由于电脑的普及、适用于电脑的贺年卡备受欢迎。邮政省自前几年起印制了适用于电脑的贺年卡,则占总发行数的15%左右。

※12月31日 红白歌手大赛 红白歌手大赛是1951年新年开始的广播实况转播节目。今年是第52届。从第4届开始改为在大剧场进行录制、电视传播。但由于是新年、当时不管哪个剧场都是空空荡荡。为此、不得不把播出日改在大年夜晚。电视从1960年左右在一般家庭开始普及。1962年开始进行收视率的调查,从当时至1997年、该节目的收视率一直位居榜首、被誉为「全体国民的大事」和「日本最大规模的表演赛事」。但是、进入80年代后、其受人欢迎的程度开始出现阴影、收视率在1984年创下78.1%的纪录之后、每年下跌、1989年为47.0%、首次跌破50%。1995年前半部分的收视率为44.9%、后半部分为50.4%、1996年为41.6%和53.9%、97年为40.2%和50.7%、98年为47.9%、仍然维持在近50%的高收视率。顺便告及、深夜12点、全国所有的寺庙都要撞除夕钟声108响、人们涌向神社作新年参拜。

※由数字看红白歌手大赛 据调查、在回答「一般与谁一起看红白歌手大赛」时、有89%的人回答「和家人」、回答「和朋友或一个人」者、在20-29岁、30-39岁的男性中仅为7%。只占总数的3%。回答「几乎不看」者为7%。在回答「红白歌手大赛占据什么位置」时(允许复数回答)、四人中有三人回答「是使人感到一年将要结束的节目」、认为「想欣赏这一年中受人欢迎的歌手的节目」者为17%、认为「不感兴趣的歌居多、没有意思」者为17%。

※忘年会 时至年末、公司、政府机关和学校等单位的同事好友相聚在饭店及温泉等处、为了忘却这一年的辛劳而痛饮一场、为日本独特的岁末风情。顺便提及、在年末、常被由来做为忘年会的喝酒场所为白木屋、鱼民、壶

ら1989年迄は40円。1990年から1994年迄は41円、1995年から現在迄は50円となっている。一方、お年玉の方は、第1回(1950)の特等(最高賞)は足踏み式ミシンで価格は1万8千円。当時、サラリーマンの初任給が3,4千円の時代だから、今なら普通乗用車の価格なみ。1955年6回のうち、51年のタンス又は写真機を除き、5回もそのミシンが特等を占めていた。その後「電気洗濯機」(56年)、35ミリ判カメラ(62年)、8ミリ撮影機(63年)、ポータブルテレビ(65年)、海外旅行券(89年)へと、生活実用品から余暇や趣味等の娯楽品に変わり、経済成長でモノが溢れるに伴い、精神的ゆとりを追求する時代を反映している。93年からは4品の選択制になり、95年からは、液晶モニター付ビデオカメラ、カーナビゲーション、デジタルカメラ等が選ばれている。その1等の当選確率は50万分の1。因みに年賀状の扱いが一番多いのは大阪中央郵便局、2位は東京中央郵便局。

※マルチメディア時代の年賀状及び作成方法 インターネット時代における年賀状 広告代理店の博報堂が95年からお年玉くじ付き電子年賀状サービスを始めた様に、90年半ばからパソコンで年賀状を作るソフトの中に電子メール送信機能を持った製品が登場した。年賀状を送る相手が電子メールのアドレスを持っていれば、ソフトで作成した文面をパソコンから直接送信できる。印刷の手間も郵便ハガキ代も省け、年末に慌てて投函する必要もない。インターネットの普及は年賀状のデジタル化、ペーパーレス化を押し進めている。パイロット社の昨年の調査によると、もらって嬉しい年賀状のタイプについて、「(イラスト、版画等の)手製」と答えた人が66.6%、自分が出す年賀状については、「パソコンで作製」が27.0%、手製は6番目の13.9%。パソコンの普及により、パソコン用はがきも広く使われるようになった。郵政省は数年前からパソコン印字のできる年賀状を発売し、枚数は全体の15%ぐらいを占める。

※12月31日 紅白歌合戦 紅白歌合戦は1951年正月のラジオの生中継番組としてスタート。今年は52回目。テレビ放送が始まった第4回から大劇場で収録することになった。しかし、正月はどの劇場も空いておらず、やむを得ず、大晦日に放送日を変更した。テレビは1960年前後から一般家庭にも普及し始めた。1962年スタートの視聴率調査で当初から97年迄トップの座に座り続け、「国民的行事」「日本最大のショー」と言われている。80年代に入ると、人気にかげりが出てきた。視聴率は84年に78.1%を記録した後、毎年下がり続け、89年に47.0%と初めて5割を割り込んだ。95年に第一部44.9%、第二部50.4%、96年に41.6%と53.9%、97年に40.2%と50.7%、98年47.9%と依然、50%近い高視聴率を維持している。因みに深夜12時に全国のお寺が鐘を108回撞く。人々は神社やお寺へ参る。

※数字に見る紅白歌合戦 ある調査によると、「紅白を誰と見るが多かったか」という問いに対し、89%の人が「家族」と答えている。「友人又は一人で」と答えた人は20、30歳代の男性でも僅か7%に過ぎない。全体では3%にとどまる。又、「殆ど見たことがない」という回答は7%。「紅白はどんな存在か」という問い(複数回答)に対し、四人に三人が「一年の終わりを感ぜさせる番組」。その一方で「その年に人気のあった歌手の歌が聴ける番組」(17%)、「興味のない歌が多く退屈」

八、村サ来、和民、养老乃泷、天狗、櫓茶屋、イロハニホへト、庄屋等。

中国国内新闻・文化・体育简讯

- *【新华社 11 月 1 日】 到 2003 年, 中国流动人口大约为 1.4 亿人, 超过了全国人口总数的 10%。流动人口中绝大多数来自农村, 其中 35 岁以下约占 80%。
- *【中新社 11 月 2 日】 中国虽然石油资源匮乏, 但煤炭资源丰富, 煤炭保有储量高达 1 万亿吨以上。煤炭资源可以保证开采上百年。
- *【新华社 11 月 3 日】 明年 9 月, “神六” 将发射升空。“神六” 发射成功后, 将完成中国载人航天的第一步。2010 年至 2012 年期间, 中国将实现载人航天的第二步·宇航员空间行走。
- *【新华社 11 月 3 日】 2003 年, 中国能源消费总量为 16.8 亿吨标准煤。其中煤炭占 67.1%、原油占 22.7%、天然气占 2.8%、可再生能源占 7.3%。中国能源消费总量已经位居世界第二。约占世界能源消费总量的 11%。中国人均煤炭、石油、天然气资源仅为世界平均水平的 60%、10% 和 5%。全国 90% 的二氧化硫排放, 大气中 70% 的烟尘是燃煤造成的。中国每吨标准煤的产出效率仅相当于日本的 10.3%、欧盟的 16.8%, 美国的 28.6%。
- *【新华社 11 月 3 日】 “嫦娥一号” 2007 年绕月飞行, 20 年后中国人有望实现“太空旅游”。
- *【中新社 11 月 4 日】 到 2003 年, 中国人均耕地资源只有 1.43 亩, 不到世界平均水平的 40%。但因烧制黏土砖, 一年竟要损毁良田 70 万亩。中国耕地面积仅占国土面积的 10% 多一点。
- *【新华社 11 月 5 日】 卫生部副部长朱庆生说, 至今, 中国农村有一半的农民因经济原因看不起病。
- *【人民日报 11 月 5 日】 现在, 中国城镇居民人均居住面积为 23.7 平方米, 农村人均居住面积为 27.2 平方米, 达到世界中等收入国家的水平。
- *【新华社 11 月 5 日】 “2004 CCTV 中国最具经济活力城市” 名单揭晓: 成都、大连、东莞、杭州、青岛、深圳、沈阳、苏州、温州、无锡名列其中。现在, 中国共有城市 660 个。预计今后 15 年中国城市将达上千个。到 2010 年, 中国的城市化率将达到 47% 左右, 城市人口将增加到 6 亿左右。
- *【新华社 11 月 5 日】 北京市市长王岐山昨天透露了北京奥运会开幕的具体时间· 2008 年 8 月 8 日晚上 8 时。
- *【新华社 11 月 6 日】 “中国资源二号” 03 星从太原发射中心升空。至此, 中国航天发射自 1996 年 10 月以来已连续 40 次获得成功, 发射成功率达到世界先进水平。
- *【新华社 11 月 6 日】 中国将投入 31 亿元带动 449 个项目课题力推“奥运科技行动计划”、2008 年可用手机看奥运。
- *【新华社 11 月 7 日】 截止 2004 年上半年, 中国在工商部门注册的中等规模以下企业已超过 320 万家, 个体工商户也已达 2300 万家, 占全国企业总数的 99%

(17%)。

※ 忘年会 年の暮に企業、官庁、学校等の仲間同士がその年を忘れ去ろうとレストランや居酒屋・温泉等が集まって宴を催す。日本独特な歳末風景が見られる。因みに、忘年会によく使われている居酒屋は白木屋、魚民、つば八、村さ来、和民、養老乃瀧、天狗、やぐら茶屋、いろはにほへと、庄やである。

中国国内ニュース・文化・スポーツニュース

- *【新华社 11 月 1 日】 中国国内の流動人口が 2003 年時点で 1 億 4 千万人に達し、総人口の 10% を超えていた。流動人口の圧倒的多数は農村部出身者で、うち 35 歳以下が約 80% を占めている。
- *【中新社 11 月 2 日】 中国は石油資源が欠乏しているが、石炭資源は豊富で、保有埋蔵量は 1 兆 t 以上にもなり、石炭資源の採掘期間は 100 年以上保証されている。
- *【新华社 11 月 3 日】 来年 9 月、「神舟」が打ち上げられる予定。「神舟」が成功裏に打ち上げられた後、有人飛行の第一歩を踏み出す。2010—2012 年、中国は有人飛行の第二歩となる宇宙飛行士による宇宙遊泳を目指す。
- *【新华社 11 月 3 日】 2003 年の中国のエネルギー総消費量は石炭換算で 16.8 億 t となり、うち、石炭は 67.1%、石油は 22.7%、天然ガスは 2.8%、再生可能エネルギーは 7.3% を占める。中国のエネルギー総消費量は世界第 2 位となり、世界のエネルギー総消費量の 11% を占めている。中国の人口一人当たりの資源量は、石炭が世界平均水準の 60%、石油が同 10%、天然ガスが同 5%。全国 90% の二酸化硫黄、大気中の 70% の煙と埃は石炭燃焼によった。しかし石炭 1t 当たりの平均的な生産効率は日本の 10.3%、欧州連合 (EU) の 16.8%、米国の 28.6% しかない。
- *【新华社 11 月 3 日】 「嫦娥 1 号」は 2007 年に月を巡り飛行し、20 年後、中国人は「宇宙旅行」を実現する。
- *【中新社 11 月 4 日】 2003 年の中国の一人当たりの耕地面積は 1.43 畝 (1 畝は 6.66 アール) しかなく、世界の平均レベルの 40% にも満たないが、煉瓦を焼き造るため、年間 70 万畝の耕地が失われる。中国の耕地面積は全国の国土面積の 10% 余りに過ぎない。
- *【新华社 11 月 5 日】 卫生部 (省) の朱慶生副部長によると、中国の農村において、約半分の農民は経済困難のため診療を受けるお金もないという。
- *【人民日报 11 月 5 日】 中国の現在の都市・鎮の住民の一人当たりの平均居住面積は 23.7 m²、農村部の一人当たりの平均居住面積は 27.2 m² に達し、世界の中程度の収入の国のレベルに到達している。
- *【新华社 11 月 5 日】 「2004CCTV 中国における最も経済活力がある都市」の選定結果が発表され、成都、大連、東莞、杭州、青島、深圳、瀋陽、蘇州、温州、無錫が上位都市となっている。現在、中国には 660 の都市があるが、15 年後、都市は 1000 以上となる見込みで、2010 年に中国の都市化率は 47% ぐらいに達し、都市人口は 6 億ぐらいに増える。
- *【新华社 11 月 5 日】 北京市の王岐山市長は北京五輪の開幕の時間は 2008 年 8 月 8 日夜 8 時であると言及した。
- *【新华社 11 月 6 日】 「中国資源 2 号」03 衛星は太原衛星打ち上げセンターから打ち上げられ、中国の宇宙打ち上げは 1996 年 10 月以来、既に 40 回連続で成功裏に打ち上げられた。成功率は世界の先進レベルに達している。
- *【新华社 11 月 6 日】 中国は 31 億の人民元を投入して 449 のプロジェクトを実施し、「五輪科学技術計画」を推進する予定。2008 年には携帯電話でもオリンピックを見ることができる。
- *【新华社 11 月 7 日】 2004 年上半期、中国で商工部門に登

以上。中小企业创造的最终产品和服务价值已占到中国国内生产总值 55.6% 的份额。

*【新华社 11 月 9 日】《2004 年中国城市商业发展报告》显示，广州年人均零售额高达 2 0 6 0 5 元，遥遥领先于其他城市，成为中国购买力最强的城市。

*【新华社 11 月 10 日】第四届中国经济百强县（市）已经揭晓。北京市 1 个，河北省 3 个，山西省 1 个，辽宁省 5 个，上海市 1 个，江苏省 2 1 个，浙江省 2 7 个，福建省 8 个，山东省 2 1 个，河南省 2 个，湖北省 1 个，湖南省 1 个，广东省 6 个，四川省 1 个，新疆维吾尔自治区 1 个。百强县（市）主要分布在东部地区，东部地区有 9 3 个。前 10 名的是①江苏江阴市、②江苏常熟市、③江苏张家港市、④江苏昆山市、⑤福建晋江市、⑥江苏吴江市、⑦江苏宜兴市、⑧浙江慈溪市、⑨浙江绍兴县、⑩山东荣成市。

*【CCTV.com 11 月 13 日】2005 年中国进出口贸易的增长速度将低于 2004 年，但仍将保持 15% 左右的增幅。2004 年中国进出口贸易总额将首次突破万亿美元，达到 11000 亿美元左右，增长约 30%，在全球贸易中的排位有望升至第三位。

*【新华社 11 月 15 日】中国今年钢产量预计可达 2.65 亿至 2.66 亿吨，与去年相比增幅可能在 16.9% 以上。

*【新华社 11 月 15 日】中国今年全年原油进口量将首次超过 1 亿吨，原油对外依赖度将接近 40%。

*【中新社 11 月 15 日】今年广州全年的涉外婚姻对数至少将达到 1600 对，除了外籍华人，在真正的“洋媳妇”中，越南姑娘占七成。

*【人民日报 11 月 16 日】随着时代的发展，有关中国人的恋爱和婚姻观念和形态持续发生着变化。“恋爱婚姻派”多于“相亲结婚派”，结婚费用持续攀升。从结婚费用来看，2000 年以来的平均额增加到 1970 年的 46 倍。现在单身者预计花费的结婚费用是已婚者的 2.4 倍，相当于 1970 年以前的 100 倍以上。1970 年以前城市居民的结婚费用在 1 千元以下约占 70%。2000 年以后，超过 1 万元的比率为 90%，3 万元以上在 60% 左右，10 万元以上占 10% 左右。

*【新华社 11 月 16 日】江苏沿江 8 大城市（南京、镇江、常州、无锡、苏州、扬州、泰州、南通）将有轻轨往来，城际间的交通行程只需 1 至 2 小时。

*【中新社 11 月 16 日】中国已经加入全球对地观测系统，并将在 2020 年前发射 100 多颗卫星。能够实现对全球陆地、大气、海洋等多个角落的立体观测和动态观测。

*【新华社 11 月 23 日】总投资超过 10 亿美元，由日本森海外株式会社投资的上海环球金融中心工程总建筑面积 377,300 平方米，塔楼地上 101 层，地面以上高度为 492 米将开工建设，于 2007 年竣工。建成后将成为世界上最高的大楼。中国建筑工程总公司和上海建工集团组成的投标联合体中标。

*【新华社 11 月 25 日】中国国家发展和改革委员会发布了中国首个《节能中长期专项规划》。根据规划，中国主要产品单位能耗指标到 2010 年总体达到或接近 20 世纪 90 年代初期国际先进水平，其中大中型企业达到本世纪初国际先进水平；到 2010 年中国每万元 GDP 能耗将由 2002 年的 2.68 吨标准煤下降到 2.25 吨标准煤，形成的节能能力为 4 亿吨标准

煤。録している中規模以下の企業は既に 320 万社を超え、個人経営企業も既に 2300 万社となり、全国企業総数の 99% 以上を占める。中小企業で作られた最終製品とサービス価値は、既に中国国内総生産の 55.6% を占めている。

*【新华社 11 月 9 日】「2004 年中国の都市における商業発展報告」によると、広州の年間小売額は一人当たり 20,605 元になり、その他の都市を遥かに超え、中国において購買力が一番強い都市となっている。

*【新华社 11 月 10 日】第四回中国における経済トップ 100 の県（市）が発表され、北京市に 1 県（以下同）、河北省に 3、山西省に 1、遼寧省に 5、上海市に 1、江蘇省に 21、浙江省に 27、福建省に 8、山東省に 21、河南省に 2、湖北省に 1、湖南省に 1、広東省に 6、四川省に 1、新疆ウイグル自治区に 1 ある。トップ 100 の県（市）は主に東部地域に集中している。東部地域には 93 ある。上位 10 は①江蘇省の江陰市、②常熟市、③張家港市、④昆山市、⑤福建省の晋江市、⑥江蘇省の吴江市、⑦江蘇省宜興市、⑧浙江慈溪市、⑨浙江紹興縣、⑩山東省榮成市となっている。

*【CCTV.com 11 月 13 日】2005 年における中国の輸出入貿易の成長率は 2004 年を下回る見込みであるが、15% ぐらいを維持すると見られる。2004 年の中国の輸出入貿易総額は 1 兆 1000 億米ドルになり、初めて 1 兆ドルを突破し、世界貿易ランク第 3 位になる見込み。

*【新华社 11 月 15 日】今年中国鉄鋼生産量は 2.65~2.66 億 t になる見込みで、昨年に比べ伸び率は 16.9% 以上と見られる。

*【新华社 11 月 15 日】今年中国の年間石油輸入量は初めて 1 億 t を超え、原油の外国依存度は 40% 近くになる。

*【中新社 11 月 15 日】今年一年間、広州における外国人との結婚件数は 1600 組となる見通しで、外国籍の中国人を除き、本当の「外国人のお嫁さん」のうち、ベトナム人女性が 7 割を占めている。

*【人民日报 11 月 16 日】時代が進むにつれ、恋愛や結婚に関する中国人の観念や姿勢も変化し続けている。「見合い結婚派」より「恋愛結婚派」が多くなり、結婚費用がどんどん上昇している。結婚費用を見ると、2000 年以降の平均額は、1970 年の 46 倍に増加している。現在の独身者が見込む結婚予算は既婚者の 2.4 倍で、1970 年以前の 100 倍以上に当たる。1970 年以前は都市部住民の結婚費用は 1 千元以下が約 70% だった。2000 年以降では、1 万元を超える比率は 90%、3 万元以上は 60% 前後に上る。10 万元以上というケースも 10% 前後を占める。

*【新华社 11 月 16 日】江蘇省の長江沿いの 8 都市間（南京、鎮江、常州、無錫、蘇州、揚州、泰州、南通）をライト・レール（軽量軌道交通）で接続する計画。都市間の交通時間は 1~2 時間ぐらにかかる。

*【中新社 11 月 16 日】中国は地球観測システムに加入し、2020 年迄に 100 余りの衛星を打ち上げる計画である。これにより、地球の陸地、大気、海洋等複数の場所に対して立体的観測と動的観測を行うことができる。

*【新华社 11 月 23 日】総投資額が 10 億ドルを超え、日本の森海外株式会社により投資された上海環球金融センター（総建築面積が 377,300 m²、タワービル地上 101 階、高さ 492m）が間もなく着工され、2007 年完成する。完成後、世界で一番高いビルとなる。中国建築工程總公司と上海建工集團のコンソーシアムが受注に成功。

*【新华社 11 月 25 日】中国国家發展と改革委員會が中国初の《省エネ-中長期特別計画》を発表。当該計画によると、中国の主要製品の単位エネルギー消費指標は全体で 2010 年に 20 世紀初期の国際先進レベルに達するかそれに近づき、うち、大手・中堅企業は 21 世紀初期の世界先進レベルに達し、2010 年に中国の 1 万元 GDP 当たりのエネルギー消費は 2002 年の 2.68t 石炭（換算値）から 2.25t 石炭に下がり、省

煤。2020年达到或接近国际先进水平。到那时，中国每万元GDP能耗将下降到1.54吨标准煤。

*【中新社11月25日】 首个《节能中长期专项规划》提出，特大城市要加快城市轨道交通建设，提高公共交通效率，抑制私人机动车辆对城市交通资源的过度使用。去年，中国便已成为世界第四大汽车生产国和第三大汽车消费国。

*【新华社11月26日】 京沪高速铁路将不会采用磁悬浮技术方案。规划中的京沪高铁全长1300多公里，如果采用轮轨技术，时速可达250到300公里，全程约需4到5个小时，总投资约1300亿元人民币；京沪高铁方案吸引了法、德、日三国厂家，三家各有所长，经过激烈竞争，法国阿尔斯通公司最终成为最大赢家，获得1000亿元大单。

*【中新社11月28日】 中国明年的物价仍存在上涨的压力，特别是房地产的价格还要涨。

*【新华社11月28日】 中国的艾滋病病毒感染者每年以百分之四十的速度递增，艾滋病的流行趋势处于世界第十四位，在亚洲排名第二。

エネ-能力として4億tの石炭が節約できることになる。2020年に国際先進レベルに達するかそれに近づく目標である。その際、中国の1万元GDP当たりのエネルギー消費は1.54tの石炭に下げる目標である。

*【中新社11月25日】 中国初の《省エネ-中長期特別計画》が打ち出され、マンモス都市では都市軌道交通の建設を加速化し、公共交通の効率を高め、自家用車等の交通手段の都市交通に対する過度的な使用を抑制する方針。昨年、中国は既に世界で四番目自動車生産国と三番目の自動車消費国となっている。

*【新华社11月26日】 中国は北京-上海（京滬）高速鉄道にリニアの採用はない。計画中の京滬高速鉄道は全長1300キロ余りで、もし、レール技術を使用する場合、時速は250-300キロに達し、約4~5時間かかる。総投資額は約1300億元になる。京滬高速鉄道プロジェクトに対し、フランス、ドイツと日本三ヶ国のメーカーは興味を示し、この三ヶ国メーカーはそれぞれ長所を持ち、激しい競争を経て、フランスのアルストン社は最大の勝者となり、1000億元のビック注文を獲得した。

*【中新社11月28日】 来年、中国の物価には値上げの圧力が存在し、特に不動産価格は上昇を続けそうある。

*【新华社11月28日】 中国のエイズウイルス感染者は毎年40%のスピードで増え続け、エイズの流行の勢いは世界で第14位、アジアでは第2位となっている。